

## 模造品関連データの収集

データ作成機関	日本貿易振興会（経済分析部知的財産課）
データ公開日（判れば）／更新日	2005年3月
主な項目	模倣対策マニュアル「インド編」（pdfファイル120ページ）
	第Ⅰ章 IPRの取得（特許、意匠、商標、著作権）
	第Ⅱ章 IPRの行使（特許、意匠、商標、著作権）
	第Ⅲ章 詐称通用
	第Ⅳ章 技術移転・認可
サブ項目	＜IPRの取得＞◆特許：現行法、条約、特許の手續、特許の対象、付与前異議と付与後異議、強制実施権）◆意匠：法定主題、登録手續、登録簿の訂正（登録の取消等）、◆商標：現行法、条約、商標の使用、周知商標、団体商標、商標の登録等、◆著作権：著作物、著作物の譲渡、著作権の期間、実施権、国際著作権、
	＜IPRの行使＞◆特許：侵害、訴訟提起できる者、裁判管轄、救済、裁判所の権限、立証責任、抗弁、非侵害に関する確認訴訟、◆意匠：意匠における海賊行為および著作権侵害、救済手段、損害賠償の支払いの例外、◆商標：商標侵害行為、救済手段、違法行為および罰則、商品の輸入禁止、裁判管轄、◆著作権：侵害の例外、救済手段、違法行為および罰則、裁判管轄、法的手続
	＜詐称通用＞◆詐称通用とは？、◇詐称通用の基本的要素、営業権、世界的名声、混同および誤認を生じさせるおそれ、◇事業分野、インドの裁判所における様々な先例、文字商標、非営利組織、表装・トレードドレス・商標ラベル中の美術的著作物・商品の外観および外部形態・物品の形状、◇商号、ドメイン名
	＜技術移転・認可＞◆技術移転・ロイヤリティ支払いに関する政府規制、協力方法、認可される支払方法、支払条件、◇商標またはブランド名に関するロイヤリティの支払い、商標およびブランド名を含む技術移転に関するロイヤリティ、政府による認可、トレードシークレットおよび秘密情報、秘密情報、契約上の保護、エクイティ上の保護、救済手段、
特記事項	インドにおけるIPRの取得から権利行使まで、詳細に記載されている。
URL	<a href="http://www.jetro.go.jp/biz/world/asia/in/ip/pdf/2005_mohou.pdf">http://www.jetro.go.jp/biz/world/asia/in/ip/pdf/2005_mohou.pdf</a>